

# 日々初心

市長コラム・日々初心

市長 ● 穂積 志(もとむ)



今年もいろいろありましたが、何と言っても新庁舎オープンが1番のトピックスです

## 年の瀬に思う、めぐり合わせと成長の糧かて

今年も師走を迎え、新しいカレンダーや家計簿、日記帳のことを考える季節になりました。中には年賀状を作成中というかたもいらつしやるのではないでしょうか。

市役所も新年度予算の編成作業を本格化させると同時に、来春、組織として新たなスタッフを迎えるための新規採用職員の選考をほぼ終えたところです。

市長就任以来、幾度となく経験していることですが、人を選ぶということは大変難しいことと感じています。選考にあたっては、筆記試験や適性試験、一次面接を経て、私をはじめとする幹部の最終面接で決定するのですが、受験者の真剣さや緊張の度合いが、面接する立場にもひしひしと伝わってきます。特に優秀な受験者が多いときには、できることなら予定の枠を超え、全員を採用したいと思うときがあります。ところが現実的にはそうはいかないため、最後は本当に苦渋の決断をしなければ

なりません。

振り返ると昭和56年のことになりましたが、まったく逆の立場でも秋田市役所の採用試験に向き合っていました。当時は、長洲ながす一かずし二じ神奈川県知事が「地方の時代」という言葉を提唱したことなどもあり、中央集権から地方分権へと世の中が大きく動き始めていた頃かと思えます。私も地方行政や地方政治の世界に身を置きたいと考えていたことから、市役所を受験することはごく自然な流れだったのです。結果は不採用でした。一次試験の書類選考と筆記試験は通つたのですが、最終の幹部面接で落ちてしまいました。

その後、落選するなどの紆余曲うよま折もありましたが、市議会議員や県議会議員を経て、今は市長として地方創生や人口減少対策に取り組んでいることを考えるとき、本当に人生のめぐり合わせの不思議さと奥深さを感じます。もし、あ

たら、今この職にあつたかどうかもわかりません。

今回たまたま採用に至らなかつたかたには、どんな経験も次の成長の糧かてになり得るということを、先輩風を吹かせるようで申し訳ないのですが、強く伝えたいと思います。

さて秋田市政、今年は新しい総合計画や「秋田市人口ビジョン」「秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」などがスタートし、10月には、日本女性会議に全国から2千人を超えるみなさんが秋田に集まるといったこともありました。

いよいよ今年もあとわずかとなりましたが、やり残したことはありませんか。ひと月あればやれることは案外たくさんあります。私も来年に持ち越さないよう、今からでも一つひとつの事柄に取り組んでいきたいと思っています。寒さも日一日と厳しくなっています。寒さですが、みなさん健康にご留意され、よい年をお迎えください。

◆秋田市ホームページで市長の動向や記者会見の内容などをお伝えしています。

「市長ほっとコーナー」<http://www.city.akita.akita.jp/city/mayor/>



広報あきた11月18日号と同時に「ごみの分け方・出し方手引き」(右の冊子)を、各世帯に配布しました。12月から収集が始まった「水銀含有ごみ」の出し方など、詳しく掲載していますのでご活用ください。  
環境都市推進課 ☎(888)5708



お買い物はマイバッグで♪

## 人にも地球にもやさしいあきた

### オリジナルマイバッグデザインの表彰式を行いました



左から2人目が、デザインが採用された高橋さん

11月12日、にぎわい交流館で開催した「ごみ減量アクション」の中で、オリジナルマイバッグデザインの入選者表彰式を行いました(右の写真)。

デザインが採用された高橋依里子さんは、「若いかたにも、マイバッグを活用してほしいです」とコメント。買い物にも、普段使いにもOKな出来上がりに満足気な様子でした。

このオリジナルマイバッグは、今後、市が行う環境啓発イベントなどで配布する予定です。お買い物の際は、レジ袋をもらわず、マイバッグを利用しましょう！

#### ■入選者

採用デザイン▶高橋依里子さん

(秋田公立美術大学4年)

佳作デザイン▶金田麻梨香さん

(秋田公立美術大学2年)

## 「食うべえタイム」で食べ残しゼロ！

市では食べ残しを減らす取り組みもつたないアクション」のひとつとして、宴会時の「食うべえタイム」を提案しています。

やり方はとっても簡単。乾杯してから30分間と、お開き前の10分間などの一定時間を「食うべえタイム」にあて、自分の席でお料理を食べる時間になります。司会のかたが「食うべえタイム」を案内してみてもいいかがでしょう。

ご家庭でもお店でも、料理は残さず食べることを心掛け、食べ残しゼロをめざして、事業者も消費者もできることから取り組みましょう。

### 「もったいないアクション」協力店をご利用ください



啓発ポスターや、宴会時テーブルに置く「食うべえタイム」用POPの設置などで、食べ残しを減らす取り組みにご協力いただいている飲食店などを、環境都市推進課ホームページで紹介しています。右のステッカーが目印です。ぜひご利用ください！

[http://www.city.akita.jp/city/ev/ep/tabekiri\\_kyounyokuten.htm](http://www.city.akita.jp/city/ev/ep/tabekiri_kyounyokuten.htm)



夜のまちを竿燈、御隅櫓、セリオンが彩ります

## 市役所1階 お祝いフォトコーナー パネルがリニューアル

市役所1階の飾り竿燈付近にある「お祝いフォトコーナー」に、12月8日(木)から、秋田公立美術大学の小熊知恵さん(2年)がデザインした新しいパネル(右図)が目見えます！

婚姻・出生などの届け出や新庁舎来庁の際に、お手持ちのカメラ・携帯電話でパネルと一緒に記念撮影してみてもいいかがですか。

市民課 ☎(888)5020